

# 令和2年度予算の概要

一般会計予算総額は86億6,000万円となり、前年対比で5億5,000万円(6.0%)の減額となりました。

本年度は国の補助など新たな財源の確保を積極的に進めるとともに、経費削減と既存事業の見直しによる予算の効率化を図りつつ、第4次総合計画や地方創生につながる施策を引き続き推進し、「わくわくするよいち」をすべての人が実感できるようなまちづくりの実現に向けた予算編成を行いました。

## ■ 一般会計 ■

●歳出では、民生費は教育・保育給付費負担金などの増により約1億3,680万円の増額、衛生費はバックホウ購入事業の増がありますが、町営斎場建替事業の減により約8億9,018万円の減額となっています。土木費では、橋りょう補修整備事業などの増により約1億5,149万円の増額となっています。

●歳入では、地方交付税は約7,476万円の増額、国庫支出金は国の委託事業や補助事業の増により約1億6,047万円の増額、町債は町営斎場建替事業などの過疎対策事業債の減により約8億5,824万円の減額を見込んでいます。

### ◆歳入予算額 (単位：万円)

区分	予算額
町 税	17億5,122
地方譲与税・各種交付金	5億8,810
地方交付税	36億313
分担金及び負担金	5,659
使用料及び手数料	1億6,854
国庫支出金	10億7,782
道支出金	6億3,177
繰入金	1億7,323
繰越金	100
諸収入	1億7,111
町債	4億3,438
その他	311
計	86億6,000

### ◆歳出予算額 (単位：万円)

区分	予算額
議会費	1億3,702
総務費	9億7,670
民生費	21億6,522
衛生費	16億625
労働費	3,277
農林水産業費	2億5,939
商工費	2億2,171
土木費	12億3,555
消防費	5億1,654
教育費	8億21
公債費	7億364
予備費	500
計	86億6,000

## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 特別会計予算の概要 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

### ■ 国民健康保険特別会計 ■

●本会計は、余市町にお住まいで他の健康保険制度に加入していない方を対象として、保険医療給付を行うことを目的に設置されている会計です。国保の都道府県化により、国保事業費納付金を北海道に納付し、給付に必要な費用は全額北海道から交付を受けます。新年度予算は、前年度に比べ1億6,000万円(6.1%)の増額となっており、加入者の保険税のほか、道支出金、一般会計からの繰入金により運営を行います。

### ◆歳入予算額 (単位：万円)

区分	予算額
国民健康保険税	4億5,352
一部負担金	0
使用料及び手数料	40
道支出金	21億1,934
繰入金	2億524
諸収入	50
計	27億7,900

### ◆歳出予算額 (単位：万円)

区分	予算額
総務費	4,391
保険給付費	20億7,376
国民健康保険事業費納付金	6億3,968
共同事業拠出金	0
財政安定化基金拠出金	0
保健事業費	1,765
公債費	100
諸支出金	200
予備費	100
計	27億7,900

### ■ 後期高齢者医療特別会計 ■

●本事業は、75歳以上(65歳から74歳で一定の障がいを持つ方を含む)の方の保険医療給付を行う事業であり、その運営は北海道後期高齢者医療広域連合が行います。本会計は、その事業のうち加入者の保険料徴収や各種申請の受付業務を行います。新年度予算は、前年度に比べ1,139万円(3.6%)の増額となっています。

### ◆歳入予算額 (単位：万円)

区分	予算額
後期高齢者医療保険料	2億2,377
使用料及び手数料	2
繰入金	1億299
繰越金	0
諸収入	61
計	3億2,739

### ◆歳出予算額 (単位：万円)

区分	予算額
総務費	379
後期高齢者医療広域連合納付金	3億2,299
諸支出金	60
予備費	1
計	3億2,739

## ■ 介護保険特別会計 ■

●介護保険事業は、介護サービスに係る保険給付と介護予防などを目的とする地域支援事業を行っており、これらの事業費は国・道・町の公費負担と3年ごとに見直される保険料などによりまかなわれています。

新年度予算は前年度に比べ、1億94万円（4.2%）の増額となっています。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
保 険 料	4億 1,998
使用料及び手数料	2
国 庫 支 出 金	6億 4,053
支 払 基 金 交 付 金	6億 5,302
道 支 出 金	3億 6,011
財 産 収 入	1
繰 入 金	4億 2,639
繰 越 金	1
諸 収 入	5
計	25億 12

◆歳出予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
総 務 費	3,570
保 険 給 付 費	23億 1,611
地 域 支 援 事 業 費	1億 4,680
諸 支 出 金	30
基 金 積 立 金	1
公 債 費	20
予 備 費	100
計	25億 12

## ■ 公共下水道特別会計 ■

●本会計は各家庭のトイレの水洗化等によるさわやかな生活を促し、環境と水質を守り美しい自然・きれいなまちづくりを進めています。

本年度は、昨年度に引き続き未普及地域の管渠整備を進めるほか、老朽化した下水処理場の設備更新を行い、施設の適正な管理と水洗化の普及促進に努めていきます。

また、下水処理場に、し尿等受入施設を整備する事業に着手します。

●新年度予算は、前年度に比べ1億9,157万円（15.1%）の減額となっています。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
分担金及び負担金	154
使用料及び手数料	2億 6,308
国 庫 支 出 金	5,950
財 産 収 入	1
繰 入 金	4億 4,202
繰 越 金	1
諸 収 入	1
町 債	3億 770
計	10億 7,387

◆歳出予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
総 務 費	6,562
事 業 費	3億 1,700
公 債 費	6億 9,119
予 備 費	6
計	10億 7,387

## ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 企業会計予算の概要 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

### ■ 公営企業会計（水道事業） ■

本会計は、町民の皆さんに水道水を供給する事業であり、公営企業として事業に要する経費等の大部分は皆さんからの「水道料金収入」でまかなわれています。

新年度予算（総支出額）は、収益的支出（浄水施設の修繕費、企業債の支払利息など）の減少や、資本的支出の建設改良費（配水管等の整備に要する費用、水質監視装置の更新費用など）の減少により、前年度に比べ6,680万円（4.8%）の減額となっています。

◆総収入 (単位：万円)

収 益 的 収 入		資 本 的 収 入	
営 業 収 益	5億 4,273	出 資 金	2,114
営 業 外 収 益	1億 3,251	国 道 補 助 金	3,538
		工 事 負 担 金	2,720
		企 業 債	2億 9,220
計	6億 7,524	計	3億 7,592
		総 収 入	10億 5,116

※総収入と総支出の差額（約2億8,700万円）は、本年度の収益的支出中、「営業費用」に現金支出が伴わないもの（減価償却費等：約3億1,400万円）が含まれていること、前年度からの繰越金等で補っています。

◆総支出 (単位：万円)

収 益 的 支 出		資 本 的 支 出	
営 業 費 用	5億 8,131	建 設 改 良 費	3億 2,174
営 業 外 費 用	1億 235	企 業 債 償 還 金	3億 3,171
特 別 損 失	100		
予 備 費	10		
計	6億 8,476	計	6億 5,345
		総 支 出	13億 3,821

※収益的収入・支出とは、水道料金などの収入と、水道水をつくるための経費や施設の維持管理などの経費です。  
※資本的収入・支出とは、水道施設整備をするための財源と経費です。

※4月号では予算の概要についてお知らせしていますが、予算の詳細については、5月号広報折り込みおよび町ホームページでお知らせします。